

かんぼ生命ドリームカップ

第39回 全日本バレーボール小学生大会神奈川県大会 開催要項

- 【主 催】公益財団法人日本バレーボール協会 / 日本小学生バレーボール連盟 / 読売新聞社
- 【共 催】相模原バレーボール協会 / 藤沢市バレーボール協会 / 横須賀バレーボール協会
- 【後 援】公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団 / 報知新聞社
公益財団法人神奈川県体育協会 / 一般社団法人全国信用金庫協会
- 【特別協賛】株式会社かんぼ生命保険
- 【協 賛】デサントジャパン株式会社 / ゼビオグループ
- 【オフィシャルボール】株式会社モルテン / 株式会社ミカサ
- 【主 管】一般財団法人神奈川県バレーボール協会 / 神奈川県小学生バレーボール連盟

1. 趣 旨

- (1) 教育的配慮のもとにバレーボールを通じて児童の親睦と交流を図る。
- (2) バレーボールによる小学生の体力向上とたくましい意欲の養成に努める。
- (3) 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

2. 期日・会場

2019年6月23日(日) 9時集合

横 浜： 県立保土ヶ谷公園体育館

横須賀： 横須賀市西体育会館

藤 沢： 藤沢市秩父宮記念体育館

平 塚： 伊勢原市立石田小学校

2019年6月29日(土) 9時集合

相模原： 相模原ギオンアリーナ

(相模原市立総合体育館)

3. 参加資格

- ① 2019年4月1日に12歳未満の者で、同年5月1日現在、神奈川県内の小学校、各種学校に在籍している者、または神奈川県内に在住している者。
ただし、教育的配慮が必要と神奈川県小学生バレーボール連盟会長が認める場合はその限りではない。
- ② 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定にもとづき、2019年4月1日以降、大会参加申込み締め切り日までにJVA-MRSの登録、一般財団法人神奈川県バレーボール協会へ登録を済ませていること。
- ③ スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませていること。
- ④ 保護者の同意を得られている者。
- ⑤ 選手は、スポーツ保険に加入していること。

※モルテンカップ神奈川県小学生バレーボール連盟春季研修大会以後に移籍した者についてはこれを認めることはできない。

4. チーム編成

- ① チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名以内とする。
- ② 監督・コーチ・マネージャーは二重登録とならない限り変更できるが、選手については、地域大会と同じでなければならない。選手は、病気や怪我等特別な事情がない限り交代はできない。ただし、地域大会に11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ補充することができる。(特別な交代、補充は同一団体に登録されている選手に限る。)
- ③ 監督は成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は、日本小学生バレーボール連盟認定中級指導者(旧全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者)以上か、公益財団法人日本スポーツ協会認定のコーチ1、コーチ2、コーチ3、コーチ4(旧指導員、旧上級指導員、旧コーチ、旧上級コーチ)のいずれかの資格を有し、ともに試合時に証明書を胸から下げていなければならない。なお、2019年度新規登録チーム、またはやむを得ない理由で受講証を所持していない場合は、2020年3月末までに二次講習会に参加し、受講証を取得するという条件付きで特別措置許可証を発行する。この特別措置許可証は神奈川県のみ有効で、全国大会では使用することが出来ない。
- ④ ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名押捺した者に限る。(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)
- ⑤ 成人のベンチスタッフは、日常子供たちの健全育成を目指して指導に当たっている、神奈川県小学生バレーボール連盟が認めたものであること。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子供を指導するものとして不適切な行為を行なっている者の出場は認めない。

5. 競技規則

- (1) 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

(2) 熱中症対策として、テクニカルタイムを以下のように設定する。

- ① 1～2セットはリードするチームが、7点目と14点に達したときの2回、いずれも30秒間のテクニカルタイムを適用する。
- ③ 3セット目はリードするチームが、8点に達したときの1回とする。
- ④ デュースが続く場合、1～2セットは両チームが25点に達したときに、また3セット目は両チームが21点に達したときにテクニカルタイムを適用する。

(注意事項)

- ① 監督・コーチ・マネージャー章は、左胸に着用する。
- ② 選手は同一のユニフォーム(上下)・ソックス(安全上くぶしが見えるものは不可)を着用し、キャプテンの胸番下にキャプテン章を付けること。なお、袖のないユニフォームは、選手の安全性を考慮し禁止とする。
- ③ 監督・コーチ・マネージャーの服装は、上衣は襟付き、下衣はスラックスとし、三者統一した色彩であること。
- ④ コートへの飲食品の持ち込みは禁止する。ただし、水分補給のための専用ボトル(ストローの付いたものやふたのできる吸い口のある容器。ペットボトルは不可)はベンチへの持ち込みを許可する。
- ⑤ 上記以外については、神奈川県小学生バレーボール連盟が別に定める「競技上の注意」による。

6. 使用球

女子 「ミカサ (MVA500)」
 男子 「モルテン (V4M5000-L)」
 混合 「モルテン (V4M5000-L)」 を使用する。

7. 競技方法

(1) 出場チーム

県下8地域に分かれて(川崎・横浜・横須賀・藤沢・平塚・小田原・県央・相模原)地域大会を行いその結果により推薦されたチームで県大会を行う。なお各地域より県大会に推薦するチーム数は次の通り。

	川崎	横浜	横須賀	藤沢	平塚	小田原	県央	相模原	計
男子	6	7	4	2	2	4	1	3	29
女子	7	6	3	3	4	4	3	2	36
混合	1	1		1	1				
混合	1	8		3	4	2		2	20

※県大会出場は1団体1チームとする。

※女子の下段は、モルテンカップ春季研修大会で得た地域シードプラス枠。

(2) 男子及び女子の部

競技方法は、トーナメント戦で1日目は2回戦まで、2日目はベスト8以上とする。

※この大会でベスト8に残った地域(男子・女子)にJ A共済杯神奈川県小学生バレーボール大会の地域シードが与えられる。

(3) 混合の部

競技方法は、トーナメント戦で1日目は3回戦まで、2日目はベスト4以上とする。

8. 表彰

(1) 男子及び女子の部

優勝・準優勝・第三位(2チーム)
 盾・賞状・メダル・副賞(ボール)
 ベスト8
 敢闘賞(賞状)

(2) 混合の部

優勝・準優勝・第三位(2チーム)
 盾・賞状・メダル・副賞(ボール)

9. 参加料

(1) 第1日目

1チーム 4,000円(代表者会議受付時納入)

(2) 第2日目

1チーム 2,000円(大会2日目運営費として)

10. 申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記入・押印して以下のよう
 に申し込む。

(1) JVA-MRSの登録選手一覧表を印刷して、抽選会当日に大会参加申込用紙(2部)とともに持参のこと。

(2) チーム紹介及び写真を用意すること。

・全チーム大会プログラムに掲載する。

・男女ベスト8のチームのみ読売新聞に掲載される。

※様式は、各地域の神奈川県小学生バレーボール連盟理事より配付される。

※チーム名称は、新聞やプログラム等に掲載する際に、略称名を記入する場合がある。

(3) 各チームで神奈川県小学生バレーボール連盟ルール講習会を受講した協力審判員を用意すること。

11. 代表者会議(抽選会)

(1) 日時 2019年6月11日(火) 18:30~

(2) 会場 保土ヶ谷公会堂 講堂(ホール)

横浜市保土ヶ谷区星川1-2-1

相鉄線星川駅下車徒歩3分 駐車場なし

12. その他

(1) 県大会に出場するチームは、プラカード並びに得点表示用チームプレート2枚を用意すること(フォーマットは県小連HP参照)。

(2) 本大会の優勝チームは、神奈川県代表として、かんぼ生命ドリームカップ第39回全日本バレーボール小学生大会全国大会(8月6日~9日)に推薦する。